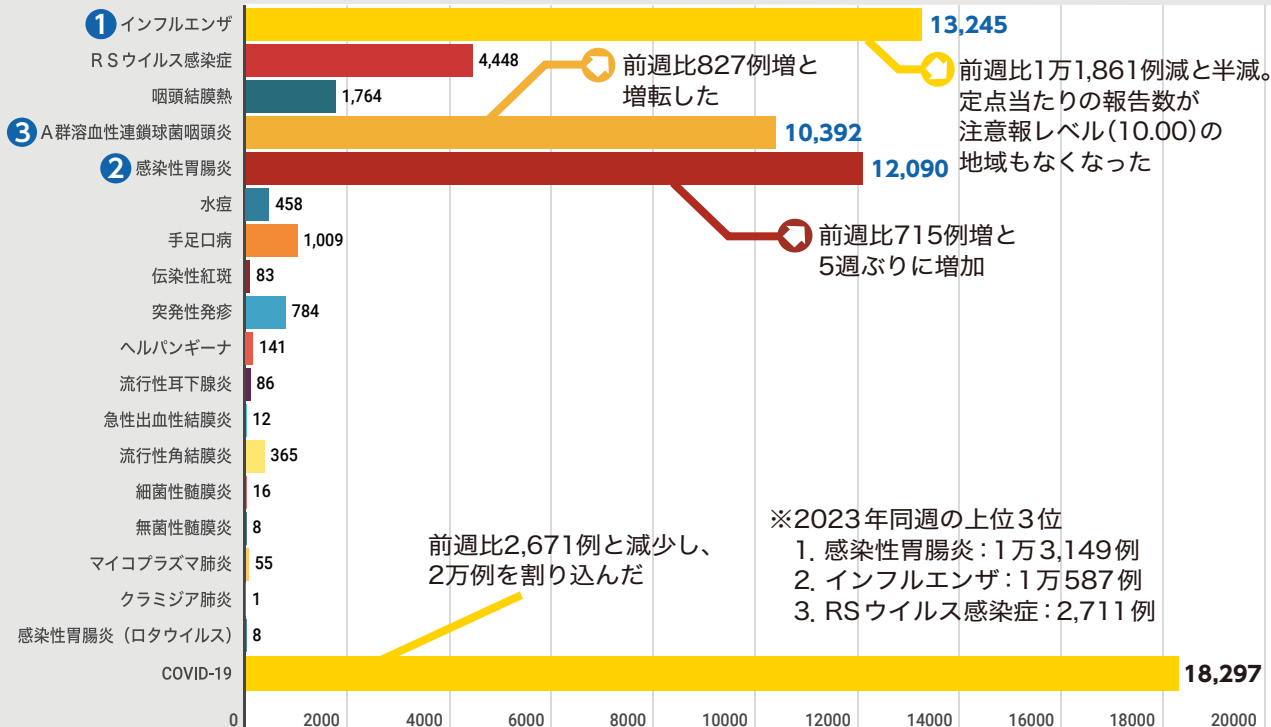


国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

インフル半減で流行収束も、RSウイルスが増加

丸数字は上位3位



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

①インフルエンザ

報告数

- 北海道：862例
- 東京都：819例
- 神奈川県：790例

定点当たりの報告数(2.69)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 山形県：8.02 | 4. 岩手県：5.44 | 7. 富山県：4.24 | 10. 北海道：3.87 |
| 2. 新潟県：5.83 | 5. 秋田県：5.23 | 8. 宮城県：4.19 | 11. 福井県：3.82 |
| 3. 鳥取県：5.52 | 6. 山梨県：4.32 | 9. 群馬県：3.88 | 12. 長野県：3.82 |

②感染性胃腸炎

報告数

- 東京都：1,031例
- 大阪府：908例
- 埼玉県：707例

定点当たりの報告数(3.86)

- | | | | |
|--------------|-------------|--------------|--------------|
| 1. 富山県：10.36 | 4. 石川県：6.17 | 7. 鹿児島県：5.49 | 10. 岩手県：4.98 |
| 2. 大分県：7.53 | 5. 福井県：5.76 | 8. 兵庫県：5.46 | 11. 熊本県：4.94 |
| 3. 愛媛県：6.30 | 6. 三重県：5.73 | 9. 鳥取県：5.42 | 12. 大阪府：4.63 |

③A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

- 北海道：813例
- 東京都：751例
- 千葉県：609例

定点当たりの報告数(3.32)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 山形県：9.32 | 4. 新潟県：5.13 | 7. 宮崎県：4.94 | 10. 千葉県：4.83 |
| 2. 北海道：5.93 | 5. 鳥取県：5.00 | 8. 福岡県：4.91 | 11. 佐賀県：4.13 |
| 3. 愛媛県：5.24 | 6. 山口県：4.98 | 9. 富山県：4.86 | 12. 茨城県：4.01 |

今週の感染症動向

インフルエンザは4週連続で大幅に減少し、前週からは半減。注意報レベル(10.00)の地域はなくなった。いまだ昨年同週(1万587例)より多いが、定点当たりの報告数(2.69)は昨年同週(2.16)に近づいており、流行はほぼ収束したと思われる。COVID-19は前週に続き減少し、昨年第49週(12月4～10日、1万7,379例)以来、4カ月ぶりに2万例を割り込んだ。一方、感染性胃腸炎、A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は増加に転じた。またRSウイルス感染症は前週比1,300例増と14週連続で増加し、4,000例を超えた。手足口病も増加(前週比352例増)しており、新学期を迎え集団生活を始めた小児がいる家庭への手洗い励行をあらためて呼びかけたい。